

県スポだより

NAGANO

スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています

令和2年度 全国高校総合体育大会 冬季大会が本県で開催!!

雪上の花飯山の地で
全ての思いをとき放て

令和2年度全国高等学校総合体育大会
第70回
全国高等学校
スキー大会
2021.2/6(土)~2/10(水)
会場 飯山市

銀嶺の信濃に翔ける風をなれ

令和2年度全国高等学校総合体育大会
第70回全国高等学校 スケート競技・
アイスホッケー競技選手権大会
2021.1/20(水)~1/25(月)

スピードスケート 1/20(水)~1/24(日)	フィギュアスケート 1/20(水)~1/24(日)	アイスホッケー 1/20(水)~1/25(月)
-----------------------------	------------------------------	----------------------------

「県スポだより」は、
本会ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>

CONTENTS

- ・会議報告 2
競技力向上専門委員会
第2回総務専門委員会・第2回理事会
- ・競技団体訪問 2
- ・定款等の改定、加盟団体規程等の改定について 3・4
- ・加盟競技団体の紹介 5~7
長野県空手道連盟
一般財団法人 長野陸上競技協会
長野県武術太極拳連盟
- ・国民体育大会等開催延期・中止を受けて 8
- ・総合型地域スポーツクラブ紹介 9
千曲アプリコットスポーツクラブ
- ・全国高等学校総合体育大会の開催について 10

令和2年(2020年)
9月30日発行

第288号

会議報告

令和2年度 競技力向上専門委員会

[7月20日(月)]



県スポーツ会館で、競技力向上専門委員会が開催された。

- 1 報告・確認事項
 - (1) 第75回国民体育大会冬季大会の成績について
 - (2) 第75回国民体育大会及び第41回北信越国体について
 - (3) 令和2年度競技力向上対策基本方針等について
 - (4) 第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会における「競技会場地市町村」の選定状況について
 - (5) その他
 - ①医学サポート事業について
 - ②ドーピングについて
 - ③SWANプロジェクトについて
 - ④その他
- 2 2027年第82回国民体育大会に向けた競技力向上事業について
 - (1) 事業説明
(長野国体特別強化事業、競技力向上事業、競技力向上対策本部事業)
 - (2) 事務手続きについて

令和2年度 第2回総務専門委員会及び第2回理事会

[9月3日(木)]

県スポーツ会館で開催され、第75回国民体育大会の延期等の報告があり、協議事項について審議しすべて了承された。

理事会では下記の案件について審議され、全て原案どおり承認された。



【報告事項】

- (1) 第41回北信越国民体育大会の中止について
- (2) 第75回国民体育大会の延期について
- (3) 第19回日韓青少年冬季スポーツ交流事業について
- (4) 長野県スポーツ協会史の編纂状況について
- (5) 賛助会員の状況について
- (6) 国民体育大会における代表選手選考

に関する指針について

- (7) 競技団体訪問の実施について

【協議事項】

- (1) 非業務執行理事等の責任限度契約の締結について
- (2) 専門委員会委員の選任について
- (3) 規約等の改定について
- (4) 加盟団体負担金の徴収基準の見直しについて

【その他】

- (1) 今後の日程等について
- (2) スポーツ団体ガバナンスコードについて
- (3) 事務局の組織改訂の準備について
- (4) 新たな財源確保の仕組みづくりについて
- (5) 令和2年度スポーツ懇談会について
- (6) 第42回北信越国民体育大会 大会日程・競技会場について

競技団体訪問



県競技力向上対策本部、県スポーツ協会、競技団体（国体種目）の三者による意見交換が8月中旬から9月中旬にかけて実施された。新型コロナウイルス感染拡大防止により、本年度の第75回国民体育大会の延期をはじめ、競技団体主催の競技会等が延期または中止を余儀なくされている中、競技団体におかれては、競技力向上に向けた選手強化や大会運営などに苦慮されている現実がある。

今回の訪問は、本年度の活動状況や2巡目となる長野国体に向けた強化計画、諸課題を中心に広く意見交換をし、コロナ禍の状況においても引き続き、普及・振興及び競技力向上を継続してもらうことをねらいとして行われた。

長野県スポーツ協会定款等の改定等を行いました

スポーツの普及・振興等の重要な担い手となっているのがスポーツ団体であり、地域には、様々なスポーツの種目や領域に応じて多くのクラブやチームがあり、その取りまとめとして競技団体や市町村の体育・スポーツ協会等が活動しています。

これらのスポーツ団体は、スポーツ基本法において、自らの主体的な努力により適切な組織運営を図っていくことが求められています。

しかしながら、地域のスポーツ団体においては、スポーツ愛好家の善意やボランティア精神に支えられた組織運営が数多くみられ、このことが、責任の所在の曖昧さや、コンプライアンス意識の欠如、組織運営上の問題の看過などを誘発してきました。

こうした背景から今般スポーツ庁による「スポーツ団体ガバナンスコード」の制定、日本スポーツ協会における加盟団体規程等の改正が行われました。

当会が適切な組織運営を更に進めていくことは当然であります。今回の改定等は、当会の加盟団体としての使命や遵守すべき事項を明確にするとともに、当会による調査・指導等の支援により、加盟団体が主体となって適切な組織運営を行うようになることで、当会が定款で謳っている「スポーツの振興に寄与する」ことを目指すものです。

その概要は、次のとおりです。

1 改定等の背景

改定等に至る背景は、次のとおりです。

- ① 近年、スポーツ界においてコンプライアンス違反事案が多発したことから、「スポーツ・インテグリティ確保」のための取組みが、2018年からスポーツ庁が中心となり行われてきました。

2019年1月には、スポーツ庁スポーツ審議会総会において、「スポーツ団体ガバナンスコード」の策定の諮問が行われ、同審議会「スポーツ・インテグリティ部会」で審議後、2019年6月に「スポーツ団体ガバナンスコード〈中央競技団体向け〉」、2019年8月に「スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉」をスポーツ庁長官に答申し、決定されたところ

- です。
- ② スポーツ団体ガバナンスコードの制定に伴い、(公財)日本スポーツ協会(以下「JSPO」という。)が、加盟団体のガバナンス強化・充実及びコンプライアンスを徹底し、スポーツ・インテグリティの向上を目指すことを目的として「JSPO加盟団体規程」を改定しました。
- ③ ガバナンスコードの制定及びJSPOの関係規

程の改正に伴い、当会及び加盟団体のガバナンス強化及びコンプライアンスの確保等を図るため、本会の関係規程等にこれらの規定を定めることが必要となりました。

2 改定等の経緯等

R2年1月	理事会、総務専門委員会への事務局案の提出
〃	加盟団体への意見聴取
3月	理事会、総務専門委員会での改定案等審議
6月	理事会、総務専門委員会での改定案決定(定款以外の規程等) 評議員会での決定(定款)
7月1日	施行

3 改定等を行った規程等

- (1) 改定したもの

- ① (公財)長野県スポーツ協会定款
② (公財)長野県スポーツ協会倫理規程
③ (公財)長野県スポーツ協会及び加盟団体における倫理に関するガイドライン

- ④ 専門委員会規程
- ⑤ 加盟団体及び会員に関する規程
- (2) 制定したもの
 - ① (公財)長野県スポーツ協会スポーツ仲裁に関する規程
 - ② 加盟団体の処分に関する内規

4 主な改定等の内容

- (1) (公財)長野県スポーツ協会定款
 - ・第9条の「除名」の規定を、処分(除名)と処分(除名以外)の規定に改定した。
 - (旧)
 - 第9条 加盟団体が次の各号のいずれかに該当する場合は、理事会の決議により、この法人から除名することができる。
 - (新)
 - 第9条 加盟団体が次の各号のいずれかに該当する場合は、理事会及び評議員会の決議により、処分(除名)することができる。
 - 【改定】**《各号省略》
 - 2 加盟団体がこの法人の加盟団体として不相当と認められるときは、理事会の決議により、別に定める前項以外の処分をすることができる。 **【追加】**
- (2) (公財)長野県スポーツ協会倫理規程
 - 「倫理規程(平成24年制定)」を廃止し、「(公財)長野県スポーツ協会倫理規程」として全部改定。
 - ① 法人である協会の事業運営についての規定であったものを、協会の役職員等並びに本会諸制度に基づき登録等を行っている者とした。
 - ② 役職員等関係者が、定款の目的、公正な事業執行等により、本会の社会的な信頼を確保するための「基本的責務」、「遵守事項」、「違反による処分」等を規定した。
- (3) (公財)長野県スポーツ協会及び加盟団体にお

ける倫理に関するガイドライン

- ① 反倫理的行為の内容を追記(パワー・ハラースメント、差別、薬物乱用等)した。
 - ② 反社会的勢力及び反社会的行為に関する規定を追記した。
 - ③ 加盟団体として「ガイドラインに基づく基本的な整備事項等」の整備を図ることの規定を「参考」として追記した。
 - (4) 専門委員会規程
 - ・総務専門委員会の調査審議事項として、ガバナンス及びコンプライアンス並びに関係規程の遵守及び処分に関することを追記した。
 - (5) 加盟団体及び会員に関する規程
 - 次の規定を追記した。
 - ① 加盟団体の使命、権限に関すること。(第2条の2及び同条の3)
 - ② 遵守すべき事項に関すること。(第2条の4)
 - ③ 加盟団体の適正な組織運営等を確保するための検査・指導・調査に関すること。(第6条～同条の4)
 - ④ 処分に関すること。(第7条)
 - ⑤ 処分に対する不服申立に関すること。(第7条の2)
 - (6) 仲裁に関する規程
 - 当会が行ったスポーツ競技又はその運営に関する決定に対して不服がある場合の取扱いを規定したこと。
 - (7) 処分に関する内規
 - 加盟団他及び会員に関する規程に基づく処分を行う場合の手続き、処分の内容及び不服申立ての手続きを規定した。
- #### 5 その他
- 改定後の定款等は、当会のホームページに掲載してありますので、ご覧いただければと思います。



加盟競技団体の紹介

長野県空手道連盟

長野県空手道連盟（以後県空連）は昭和45年に設立し、現在県下36団体・会員数1,464名の登録者（全日本空手道連盟、以後全空連）で活動しております。県内で空手と称していても県空連に加盟していない団体も多く実数は計り知れません。沖縄に唐手として発展し、日本に大正時代以降に上陸し分派を繰り返してきた空手の歴史がそうさせているといえます。

東京オリンピックで正式種目となった空手道競技には形と組手の両種目があります。組手競技は男子のみで始まったことは言うまでもありませんが、形競技は国体参加が取りざたされてから種目に加わり、当初は型と称しました。今ではすべての大会に男女形・組手競技が存在します。小学生の全日本少年少女大会に始まり、熟年者のマスターズ大会まで空手道は生涯武道として全空連の傘下において組織・競技しているところ です。

昭和56年の夏、滋賀県においての第36回国民体育大会に空手道は正式



2019/3 全国中学生選抜大会 女子総合優勝

種目として参加することになっていきました。しかし当時の県空連は県体協（現スポ協）に未加盟であり、このままでは国体参加ができない状況にありました。この年の2月、県体協からの呼びかけで県内空手代表者が県スポーツ会館に参集し、名称を『長野県空手道連合』として県体協に加盟、国体に参加することができたのです。この連合は翌年には発展的解散をして長野県空手道連盟に合併、現在に至っております。

このようにお騒がせな県空連ではありましたが、昭和63年高校3年生

にして女子形の世界チャンピオンとなった三村由紀（松本深志高）を擁して、国体では平成元年より5年間にわたり少年女子形と合わせて皇后杯2位を確保し形長野を強く印象付けました。平成26年には長崎国体において少年女子形で石原優（松本第一高）が優勝、北信越三二国体に組み込まれた平成20年以降は世界で活躍した杉野拓海・田中美佐稀・宇海水希などを中心に、成年男女・少年男女形4種目を11年間100%突破したことは特筆すべきこととあります。組手競技でも樋口大樹が富山国体で

成年男子中量級に優勝して、組手強化にも積極的に取り組んでおります。

2027年二巡目の長野国体を迎えるにあたり、空手道競技は佐久市に新設された長野県立武道館において開催されること が予定されております。

『地元の間人を国体選手に』を合言葉に、県空連が一致団結し少年を含めて県内選手の育成に努め、素晴らしい成果を得ることを期待してやみません。



【組手競技】
林 風花(左) 21th全国中学生大会 優勝



【形競技】
宇海水希 21th全国中学生大会 優勝

一般財団法人 長野陸上競技協会

本協会は、1947（昭和22）年に創立され、2012（平成24）年2月に法人化登記を完了し、現在第10期（第1期は2012年2月～3月）となっております。組織は、日本陸上競技連盟の加盟団体として、一般と小学生は陸上競技が盛んな東海地区に所属し、中学、高校及び大学生は北信越ブロックで活動するという二重構造を持ちます。会員は県内4地区を一括りとして表1に示しますように郡市町村を単位とした16支部からなっております。また、長野県高体連、中体連、学連、実業団及びマスターズ陸上競技連盟に協力団体として加わっていただいております。

現在の大きな課題は、他の競技団体様も同様かと思いますが、登録者の減少、特に中学生約400名、高校生320名余りの減少です。これは、競技会を開催できなかったため登録せずに競技生活を諦めた中学・高校・高専3年生と受け止め、非常に心を痛めております。二番目は財政状況です。登録者数の減少、競技会や各種事業の中止延期による事業収入の悪化によるものです。そして、最大の課題ですが強化対策がほとんど進まず、国体への影響を回避

できないことです。

これらは県スポーツ協会、県スポーツ課、国体準備室の皆様をはじめ、各市町村や行政、報道機関並びにご協賛企業など大勢の皆様方のご支援をいただきながら会員が一致団結し英知を絞り、力を合わせて乗り越えていく以外に方法はないと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、話題提供ですが…

「足を速くする」ことはどのスポーツにも必要なことで、それはその競技のパフォーマンスにも直結します。そのために必要なことは、小学生年代での素早い動きの獲得や効率的な動きの習得です。長い距離をひたすら走る、同じ動作を繰り返すような運動では困難です。そのため、日本陸上競技連盟は、22年続いた全国小学生クロスカントリー研修大会を昨年度で終了させました。一人1.5kmの距離を4人でリレーする駅伝方式で、大会名も過熱しないように「研修大会」としていましたが、過度な距離の走破やトレーニング、周囲の過度な期待等、あまり好ましくない状況に陥ったためです。

小学生年代での質の高い神経系の発達を求める科学的な根拠はご承知のとおり1930年代のスカモン（Scammon,R,E）の神経型、リンパ型、生殖型、一般型の4つの发育曲線で、神経型の発達は10歳前後に停滞してしまうという仮説によるものです。90年間にわたりこの仮説が都合よく利用されるとともに、この間にこ

れを検証しようとした研究も数多くあります。

話を戻しますが、走速度は、ピッチ（Hz：1秒間の脚の回転数）×ストライド（m：1歩の歩幅）で決まります。100mを10秒台で走るには、毎秒10m以上のスピードが必要です。このためには、平均のピッチが5Hzとするとストライドは2mとなります。100m9秒58の世界記録保持者ウサイン・ボルト（ジャマイカ）選手は、最高毎秒12.27m（時速44.17km）、ピッチ4.46Hz、ストライドは2.75mと報告されています。

ここで大切なのは、ピッチは神経系の働きが強くかわり、ストライドを伸ばす（加齢による身長伸びも当然あります）にも効率的な身体の使い方を覚えるため、小学生年代に様々な運動や動作を行う中で取得することが必要です。このような目的でラダーレーニング等も行われていますが、固いサーフェス（ウレタン全天候走路、アスファルト、体育館等）の上で、強く脚を伸ばす、足を接する、打ち降ろすような脚の動作を繰り返すと、膝や足関節の損傷につながりやすいので注意が必要です。

ということで、ヤングアスリートには距離や回数ばかりを追求するのではなく、スポーツや運動の本質的な楽しさを感じてもらい、青年期での高いパフォーマンス発揮と、競技生活の長期継続を目指して本協会も取り組んでおります。

表1 会員登録状況 (2020/7/31現在)

支部	2020年度			2019年度			増減
	審判	一般	総数	審判	一般	総数	
飯伊	58	54	112	64	86	120	-8
上伊那	77	64	141	84	74	158	-17
諏訪	96	60	156	92	83	175	-19
塩尻	34	23	57	35	33	68	-11
木曾	23	6	29	21	2	23	6
松本	84	107	191	91	125	216	-25
安曇野	29	26	55	34	32	66	-11
大北	54	12	66	57	22	79	-13
千曲	27	23	50	31	21	52	-2
長野市	133	90	223	139	99	238	-15
須坂	31	24	55	33	27	60	-5
飯水	9	4	13	13	14	27	-14
中高	17	21	38	15	28	43	-5
上水内	8	1	9	12	16	28	-19
上田	67	49	116	64	50	114	2
佐久	92	60	152	91	77	168	-16
マスターズ		160	160		174	174	-14
小計	839	784	1623	876	933	1809	-186
中体連		3177	3177			3573	-396
高体連		1318	1318			1640	-322
学連		357	357			415	-58
計	839	5636	6475	876	933	7437	-962
登録団体		84			85		-1



県高校新記録
女子100mハードル 13秒84
中津晴葉さん(佐久長聖高3年)
〈JOCチャレンジ記録会2020〉
松本平、2020/8/29



長野県高校新記録
女子100m 11秒88
深澤あまねさん(佐久長聖高3年)
200mでも24秒44の県高校記録を樹立した。
〈JOCチャレンジ記録会2020〉
松本平、2020/8/29



長野県中学新記録
男子4×100m 43秒36 小諸東中学校

左から
1走 榊原 歩君(3年)、 2走 伊藤壮一郎君(3年)
3走 佐々木隆之介君(3年)、4走 山本 趙瑠君(3年)
<JOCチャレンジ記録会2020、松本平、2020/8/29>



長野県高校新記録
男子4×400m 3分13秒49 佐久長聖高校

左から
4走：佐野 希沙君(3年)、3走：北村隆之介君(2年)
2走：肥後琉之介君(2年)、1走：宮崎 日向君(2年)
<JOCチャレンジ記録会2020、松本平、2020/8/29>

長野県武術太極拳連盟

長野県武術太極拳連盟は、1985年に長野県太極拳協会として出発して以来、太極拳の普及に努めて来ました。2018年6月に組織改革のため特定非営利活動法人に改組し武術太極拳を生涯スポーツとして、また競技スポーツとして普及振興を進める事業活動を行っています。公益社団法人日本武術太極拳連盟の加盟団体です。

長野県の愛好者が集う演武会である武術太極拳フェスティバルは昭和62年(1987年)から開催しており、最近ではオリンピック施設ビッグハットを会場としています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止となりましたが、全日本武術太極拳選手権大会は今年で37回となり、長野県からも毎年多くの選手が出場し入賞するなどの活躍をしています。昨年行われた2019茨城国体から武術太極拳が公開競技となって、長野県からは少年女子ジュニア太極拳2の種目で入賞者が出ています。

格闘技としての武術は、社会状況の変化につれて、しだいに健身、スポーツ種目として心身の鍛錬と修養を目的とするようになってきました。日本では太極拳の愛好者が圧倒的に多く、1956年に編纂された簡化二十四式太極拳が普及しています。太極拳と長拳、南拳や各種の中国武術・中国拳法を総称して、「武術太極拳」という名称で普及されています。徒手だけではなく、



県大会

剣・刀等の武器を使うものもあります。太極拳は動作が穏やかでゆっくりしていることから、心臓や肺などへの負担が極めて少なく、体質の強弱を問わ

ずに出来る優れた健康スポーツであり、更に脳の活性化に極めて有効な運動と認められており、老若男女を問わず大勢の人達が練習しています。まさに生涯スポーツであります。仲間との交流も楽しみの一つです。

今年の11月に両国国技館で開催される予定でありました「第3回武術太極拳ワールドカップ大

会」は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響のため延期となりましたが、2022年には盛大に開催されることを皆で願っております。



栢木ねりん

国民体育大会等開催延期・中止を受けて

本年度は、国民体育大会等多くの大会が「中止」、「延期」になり、選手にとっては悔しい思いや落胆している環境の中、それでも次の目標に向けて頑張っていることと思います。

今号では、国体（アーティスティックスイミング）で2連覇を果たし、3連覇が有力となっていた上田西高等学校2年生の和田彩未さんから、心境を語っていただきました。



和田 彩未 選手 (上田西高等学校2年)

《主な大会成績》

- 国民体育大会
AS 2連覇中
- 第10回アジアエイジンググループ選手権
AS (デュエット・ソロ) 優勝、最優秀選手賞

※AS：アーティスティックスイミング

写真提供：上田西高等学校

今年の大会は新型コロナウイルスの影響で全て中止になってしまいました。大会が中止と聞いた直後は悔しくて、悲しくて、もう練習する意味は無いのではないかと、思うほどでした。この気持ちは、コロナの影響で中止となった全ての競技をする選手の皆さんも同じだと思います。

アーティスティックスイミング競技の日本選手権は年齢制限がないため来年以降も出場出来ますが、国体は高校三年生までしか出場することが出来ません。今年の鹿児島国体は高校三年生の先輩とデュエットを組む予定でした。先輩と組んで出場する国体は最後だったので、優勝目指して練習に励んできましたが、中止になったと聞いた時はどうしたら良いかわからず、目標もなく練習していました。

そんな時、コーチから競泳の代替大会のエキシビジョンで演技をさせてもらえることになったと聞きました。それを聞いた時私は、気が引き締まると同時に、気持ちも前向きになりました。まずはこのエキシビジョンで今できる最高の演技をすることを目標にし、練習に取り組み始めました。演技の場を与えてくださったコーチ、関係者の皆さんに感謝いたします。

最近、新型コロナウイルスは収束するどころか、益々拡大しています。まずは自分や自分の家族の感染防止など、今できることを徹底して行い、来年国体などの大会が開催されることを信じて練習に取り組んでいきます。そして、先輩が国体に出場できない分も、来年の国体で優勝できるように、頑張りたいと思います。

☆ 総合型地域スポーツクラブ紹介 ☆

千曲アプリコットスポーツクラブ

会長 小林 京子

私たちの千曲アプリコットスポーツクラブは、スポーツを通じて青少年の健全な心身発達、育成に力を入れて活動しているクラブです。

特に幼児や児童その保護者にも働きかけ、小さい頃から体を動かす楽しさを知ってもらうために体操教室やダンス教室ニュースポーツ教室を開催しています。

親子で参加して皆で体を動かし楽しく活動をしています。最近では、父親の参加もあり、とても活気のある教室になっています。

育児相談や教育相談、栄養相談などもあり、来てくれたお母さんたちにも人気です。

これからのスポーツクラブは、運動だけでなく、いろいろな要素を持って地域のニーズにも答えていかなくてはならないと考えているので、親子の

料理教室やクリスマスのリース教室、バレンタインのクッキー教室なども企画して開催しています。

これからは、放課後の子供たちとのスポーツの提供や居場所作りにも関わっていけるようになりたいと考えています。

クラブに来ていて時間に余裕がある方や、元児童に関わる仕事をした方に声かけをして、サポートの組織作りにも力を入れています。

今までは、会員を増やすにはどうしたらいいかと、そればかりにとらわれていましたが、目線を変えることで

いろいろな人達との出会いや、地域のイベントなどで交流をすることで、会員も少しずつ増えて来ました。

2010年に誕生してから10年になりますが、一人でも多くの住民にアプリコットの輪の中に入ってもらい、少しでも大きな輪になり大輪の花を咲かせたいとアイデアを皆で考えている最中です。

コロナの影響で新しい生活様式も取り入れながらのスポーツには、試行錯誤で思うように活動できないこともあります。地域にお役に立てることが総合型地域スポーツクラブ使命だと考えています。

これからも住民の声を聴き必要とされるクラブを目指して活動をしていきたいと思えます。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| スプレック教室 | フォークダンス教室 | キッズ体操教室 |
| マラソン教室 | ヨガ教室 | キッズダンス教室 |
| ウエープリング教室 | 骨盤修正ヨガ教室 | |
| エアロビ教室 | ズンバ教室 | |



全国高等学校総合体育大会の開催について

開催趣旨

本大会は、教育活動の一環として高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として開催する。

開催競技種目

[冬季大会(令和2年度)]

競技種目	会期	開催地	参加人数(見込)		
			選手・監督	競技役員等	
スケート・アイスホッケー	スピードスケート	1月20日～24日	エムウェーブ(長野市)	約1,550名	約850名
	フィギュアスケート	1月20日～24日	ビッグハット(長野市)		
	アイスホッケー	1月20日～23日	やまびこスケートの森アイスアリーナ(岡谷市)		
		1月20日～25日	軽井沢風越公園アイスアリーナ(軽井沢町)		
スキー	アルペンジャンプ・コンパインドクロスカントリー	2月6日～10日	戸狩スキー場ジェットコース 市営飯山シャンツェ 長峰スポーツ公園長峰クロスカントリースキーコース (全て飯山市)	約1,500名	約600名



www.toto-dream.com www.toto-growing.com ©19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター